

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	国語	科目	国語総合(現代文)	学年	1
担当者	野村元、今井理沙、高熊真弓			単位数	2
使用教科書	精選国語総合 現代文編(筑摩書房)				
使用教材	ちくま評論文の読み方(筑摩書房)、意味から学ぶ新出漢字3000(第一学習社)、現代文単語(桐原書店)、国語総覧(京都書房)、評論文20選(明治書院)				
教科・科目の指導目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにする。 言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。 国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。				

月	期間			
4月5月	1学期中間考査	「ことばとは何か」内田樹 「ものことば」鈴木孝夫 「演じられた風景」山崎正和	評論文読解の基礎を学ぶ。 二項対立の読み方および言語論・構造主義の基礎的な知識を身につける。 評論文読解の基礎を学ぶ。 例示の意図を読み取る。 日本文化に対する興味を深める。	12
6月7月	1学期期末考査	「羅生門」芥川龍之介 「結ばれていく時間」内山節	周到に計算された描写や比喩などの表現技法を整理し、その効果と小説世界の有機的な構造を考える。 読み手として小説に参加する楽しみを味わう。 二項対立を用いた文章の読解に慣れる。 豊かさとは何か考え、発表する。	12
7月10月	2学期中間考査	「デジタル社会」黒崎政男 「夢十夜」夏目漱石 「〈わたし〉のいる場所」鷲田清一	「メディア」についての考えを深める。 現代社会の抱える諸問題に目を向ける。 作品に描かれた時代背景や非日常的な世界を理解しながら、人物の心情・情景描写を読み味わう能力を習得する。 現代社会についての筆者の問題意識を理解する。 これからの社会における〈わたし〉のあり方について考える。	14
10月12月	2学期期末考査	「主体という物語」小坂井敏晶 「失われた両腕」清岡卓行	われわれの認知の仕方についての理解を深める。 長い例示の文章に慣れる。 逆説による文章の構成や使い方を習得する。 筆者の価値観を理解する。	14
12月3月	学年末考査	「マルジャーナの知恵」岩井克人 「環境と身体」河野哲也 「名付けと所有」西谷修 詩歌数編	論理展開を追いながら、論旨を正確に読み取る能力を身につけ、論理的思考力を養う。 「身体」と「わたし」の関係を理解する。 論理展開を追いながら、論旨を正確に読み取る能力を身につけ、論理的思考力を養う。 「名付け」と「アメリカ帝国」について理解を深める。 詩のリズムに親しみ、味わう。	18

評価の観点・方法	定期考査、授業への自発的・積極的取り組み、出席状況
----------	---------------------------